

ひと・くらし・みらい  AKARUI SHAKAI

明るい社会

No.697

道社協Facebook



じぶんの町を
良くするしくみ。
赤い羽根共同募金
ここにも役立てられています

1

2022年度



目次

**特集 「コロナ禍により改めて注目される
フードバンク活動の取り組み」** 2

道内福祉施設・事業所・団体紹介「はあとステーション」	6
共同募金会からのお知らせ	7
「ほっとチャンネル」①助成金を活用した取り組み	8

「ほっとチャンネル」②社会福祉協議会の取り組み	9
寄付・寄贈のご報告	10
授産製品紹介「きらきらマルシェ」	11

コロナ禍により改めて注目される フードバンク活動の取り組み



新型コロナウイルス感染症の影響により、著しい収入減や失業状態の長期化などにより生活に困窮される方が増加しており、無償で食糧支援にあたる「フードバンク」の取り組みに注目が集まる中、道内においても生活に困窮されている方や児童養護施設等への提供など、様々な団体でフードバンク活動が行われています。

昨今では「食品ロス削減」についての理解が進み、まだ十分に食べることが出来るものの、期限等の関係で販売できない食品を提供するなど、企業による社会貢献活動も本格化してきています。

今号では、フードバンク活動を行っている団体の紹介と、食品ロス削減を視点とした行政によるフードバンク支援について紹介し、道内におけるフードバンクの現状について特集いたします。



課題

助成等では人件費が対象とならないことが多く、個人情報等も扱うため、事務作業は雇用している方のみしか担当できず活動を広げられない。

今年5年目を迎えたフードバンクイコロさっぽろは、毎月約3トンの食品を譲り受け、登録している福祉施設や子ども食堂、地域の教会など約40カ所に食品を提供しています。2020年3月からは新型コロナウイルスによる休職や会社の倒産



などで影響を受けた道内の子育て世帯を中心に食料支援を実施し、毎月130〜180世帯へ小包を送り続けています。ひとり親世帯30世帯に対する手渡しでの食料・雑貨の配布(0円マーケット)も毎月実施しています。コロナ禍では、道内各地の相談窓口に多くの相談が集中したことから、NPO法人コミュニティワーク研究実践センター主催の「後方支援プロジェクト」の一環として、相談窓口とフードバンクの連携を進めてまいりました。具体的には、次の収入まで食料がないケースでは、その場ですぐに渡すための食品をあらかじめ窓口配置したり、相談者が窓口へ受け取りに来ることができないケースでは、直接個人宅へフードバンクから小包を送っています。フードバンクに集まる食品の量に波があることが課題ではあります。相談が寄せられる中の「食事」にまつわる部分をしっかりと担うことができれば、今後も「迅速丁寧」を心がけて活動してまいります。

【基本情報】

特定非営利活動法人
フードバンクイコロさっぽろ

〒065-0024

札幌市東区北24条東8丁目1-20

パレスビル24 1階

■活動日 月、火、木、金
10時から16時 スタッフ常駐
(土日祝日、お盆、年末年始は休業)

■問合せ(メールのみ)
ikor.sapporo@gmail.com

フードバンクイコロさっぽろ

課題

各団体に月1回以上提供していきたいのですが、まだまだ食料不足。



年々提供いただく食品は増えており、設立した年は1トンでしたが、よつ葉乳業さんやびつくりドンキーを運営しているアレフさん、JA函館市亀田さん、北海道太平洋生コンさんなどの企業や団体から食品、函館市や北海道農政事務所などの行政機関から災害用備蓄食品の提供をいただきました。個人からの寄付も増えており、昨年は5トンまで増えました。今年の7月にはファミリーマートさんの27店舗にも食料を入れる箱を設置していただけるようになったため、回収ボランティアを2名増やし、5名で活動し提供いただく食品を増やしていきます。

困窮者支援団体や大学生寮など20カ所以上の施設や団体に提供しており、一人親支援団体、技能実習生支援団体には毎月お米などを提供し、6カ所には地元のエスポワールさんというパン屋さんが提供してくれるパンを提供しております。



【基本情報】

フードバンク道南協議会

〒040-0001

函館市五稜郭町25-6

渡島教育会館

NPO法人ワーカーズコープ茜道南地域センター

■問合せ
TEL 080-1897-8749

フードバンク道南協議会

フードバンク札幌

フードバンクとは安全に食べられるのに包装が破損、過剰在庫、印字ミスなどの理由で、市場に出すことができない食品を、企業などから寄贈していただき、必要としている施設や、困窮世帯に無償で提供する活動であります。

フードバンク札幌は、当法人が運営していた児童養護施設の青少年自立援助ホームたんぽぽ苑が、話題となった北海道では唯一の「タイガーマスク現象」としてマスコミに紹介されてから、全道各地から大量の食料支援をいただくこととなり、養護施設や障がい者施設に物資を提供したことが立ち上げるきっかけです。

2012年設立以来11年間で平均して年間取扱量約61トン、年間提供者数は個人延べ960名、団体では31団体で約780名の計1,740名。さらに、2019年10月食品ロス削減推進法の施行により、受け入れ数が一気に増加しました。特に、災害用保存食の増加が顕著です。

コロナ禍の世界的な流行により、インバウンドを対象にしていた観光品卸業者からの提供、休校により学校給食納入業者からの提供が増加しております。また、大手スーパー、企業内におけるフードドライブの取り組みも徐々に広がりつつあります。

コロナ禍による影響での支援件数も増加いたしました。

今後も、フードバンクとしての使命を果たしつつ、連携強化を含めてネットワークを強化していき、社会貢献をしてまいります。

札幌国際情報高等学校生徒による
フードバンク活動の取材



フードバンク提供先の
地域食堂(あじさい)スタッフの皆様



【基本情報】

特定非営利活動法人
札幌市福祉生活支援センター
「フードバンク札幌」運営委員会
〒001-0021
札幌市北区北21条西3丁目1-12
■問合せ
TEL 011-709-3510

フードバンクゆめみ

フードバンクゆめみは2021年2月に登別市と室蘭市を対象エリアとして、「子ども支援」を行うことを目的に活動を開始し、食支援や子どもの居場所づくり、学習支援を行っています。

食支援については「子どもの保護者支援」や「子ども食堂」等の活動を行っている団体への支援を行っております。子どもの保護者支援については、データベースを構築し、個別の緊急食料支援「食料SOS」を提供しています。

このデータベースには490世帯933人の家族が登録されており、2021年度には、延べ182世帯(579人)に4,053食を提供。夏休み等には給食の代わりとして「子ども支援プロジェクト」を実施し、2022年の春休みと夏休みに延べ900人に10,600食お届けしております。

また、胆振日高圏で23カ所の子ども食堂や子どもの居場所として「日胆子ども食堂等ネットワーク」として連携し、2021年度では約8トンの食料を提供いたしました。

居場所提供では子ども食堂「かえる食堂」を運営し、「プログラミング体験教室」を実施し、子ども食堂と連携して学習支援と居場所提供を行っています。

最近では、家族がコロナに感染してしまったことにより、お母さんが外出できないため食料SOSを要請するケースが増えていることから、私たちはデータベース登録者に対して、食料SOSの積極的な利用を呼びかけています。それは、お母さんの我慢はお子さんに我慢が伝播してしまうからです。



▲ワクワク楽しい勉強会



▲プログラミング体験教室

【基本情報】

フードバンクゆめみへ
〒059-0013
登別市幌別町5丁目18番地1
■営業時間
月曜日～金曜日 8:30～17:30
土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12/29～1/3)はお休み
■問合せ
TEL 090-2877-4567

課題

集配送費なども含めての金銭面と、他の事業と兼務せざるを得ないことによる人手不足。

課題

倉庫家賃、電気代、ガソリン代、梱包資材などの活動費不足。

食品ロス削減とフードバンク活動について

農林水産省 北海道農政事務所 生産経営産業部 事業支援課 食品リサイクル係長

高橋 誉志行

1 食品ロスとは

食品ロスとは、本来食べることができずにもかかわらず捨てられる食品のことです。例えば、食品製造業、食品卸売業、食品小売業では「規格外品」、「返品」、「売れ残り」、外食産業では「作りすぎ」、「食べ残し」等が、家庭では「食べ残し」、「過剰除去」、「直接廃棄」等が該当します。

なお、食品ロスは本来食べることができない食品（可食部分）を廃棄することを指すので、魚や肉の骨、野菜や果物の皮や芯など、通常では食べない部分（不可食部分）は含みません。

2 日本の食品ロスの現状

令和2年度における日本の食品ロスの発生量は約522万トンと推計され、国民1人、1日あたりに換算すると約113g、お茶碗約1杯分のご飯の量、年間では約41kgとなり、米の消費量に近い量に相当します。

食品ロスの発生ルートは大きく分けて2つあります。1つめは事業系、食品製造業、食品卸売業、食品小売業、外食産業などの食品関連事業者から発生するもので発生量は約275万トン、2つめは家庭系で、発生量は約247万トンとなっています。

【図1】

3 食品ロスの削減目標

食品ロスの削減とは、まだ食べることができる食品が廃棄されないようにするための社会的な取組と定義しています。

したがって、廃棄後に飼料や肥料にリサイクルすることではなく、廃棄されないようにするため、需要と供給のミスマッチをできる限りなくして、食品ロスの発生を少なくすること。又は食品ロスになりそうな食品を必要としているところに提供すること。食品ロスの削減の目標は、家庭系食品ロスについては「第四次循環型社会形成推進基本計画」（平成30年6月閣議決定）、事業系食品ロスについては、「食品循環資源の再生利用等の促進に関する基本方針」（令和元年7月公表）において、共に2030年度比で2030年度までに食品ロスを半減させるという目標を設定しています。

【図2】

4 フードバンク活動とは

食品ロスを削減する方法の1つとして、食品ロスになりそうな食品を必要としているところに提供する方法があり

ますが、この具体的なケースとして、フードバンク活動があります。

フードバンク活動とは、食品関連事業者から未利用食品の寄附を受けて、子ども食堂、生活困窮者、福祉施設等にこれを無償で提供するための活動です。

【図3】

同じような活動としてフードドライブがありますが、こちらは家庭などで余っている食品を学校や職場などに持ち寄り、それをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄附するもので、フードバンク活動とは分けて整理されています。

5 フードバンクへの支援

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、子ども食堂や生活困窮者等へ食品を届きやすくすることが重要になってお

り、食品ロス削減を図りつつ子ども食堂等に対して食品の提供を行うフードバンクの役割が大きくなっています。

このため、農林水産省ではフードバンク活動団体へ次の支援を行っています。

（1）補助金等による支援事業

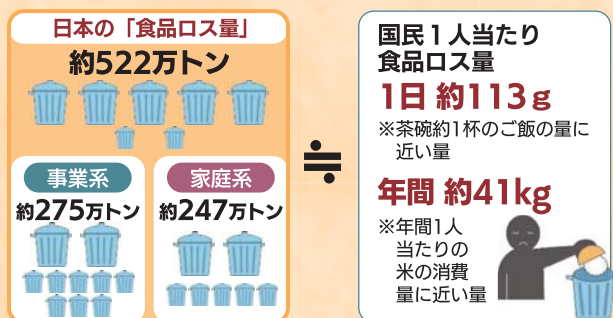
フードバンク活動を始めて間もない団体への支援や広域的な連携を行うなど先進的取組を行う団体への支援、コロナ禍の中で食品の受け入れ・提供の拡大への支援、フードバンク活動強化に向けた専門家の派遣などの支援を行っています。

【表1】

（2）食品関連事業者から発生する未利用食品についての情報提供

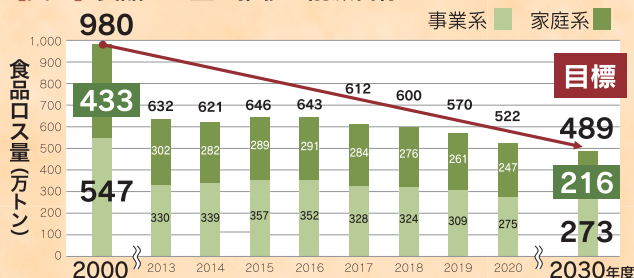
新型コロナウイルス感染症対策に伴い、食品関連事業者から発生する未利用食品のフードバンクへの寄附を推進するため、こ

【図1】 日本の食品ロスの状況（令和2年度）



資料：総務省人口推計（2020年10月1日）、令和元年度食料需給表（確定値）

【図2】 食品ロス量の推移と削減目標



【図3】 フードバンク



【表1】農林水産省におけるフードバンクへの支援事業

スタートアップ、先進的取組への支援 (令和4年度当初予算) 食品ロス削減総合対策事業のうちフードバンク活動支援【90百万円】 1. フードバンク活動団体のスタートアップ支援 設立間もない団体等に対して ①検討会や研修会開催(定額補助)、 ②運搬用車両、一時保管用倉庫(冷蔵庫・冷凍庫を含む)等の賃借料(1/2補助)を支援。 2. フードバンク活動団体の先進的取組支援 広域連携等、先進的な取組を行うフードバンクに対して、その取組に必要な経費を支援(1/2補助)。	食品の受入れ・提供の拡大への支援 (令和3年度補正予算) フードバンク支援緊急対策事業【194百万円】 子ども食堂等向けの食品の受入れ・提供を拡大するために必要となる運搬用車両、一時保管用倉庫(冷蔵庫・冷凍庫を含む)等の賃借料、輸配送費を支援(定額補助)。 (上限額500万円/団体。複数都道府県での活動や他団体と連携する場合は1,000万円へ引上げ。)
---	--

活動強化に向けた専門家派遣等 (令和4年度予備費) フードバンク活動強化緊急対策事業【123百万円】(委託) 1. 専門家派遣等 食品の取扱量拡大、食品提供元となる企業や食品提供先となる子ども食堂等とのマッチング、活動計画策定等に必要なノウハウ獲得を促進するため、専門家派遣等によるサポートを実施。 2. ネットワーク強化 食品の取扱量拡大に向け、食品企業や子ども食堂等とのマッチングやフードバンク間のノウハウ共有等を推進するため、情報交換会等のネットワーク強化のサポートを実施。
--

【表2】北海道内のフードバンク活動団体

団体名	市町村
特定非営利活動法人 ハンズハーベスト北海道	札幌市
特定非営利活動法人 札幌市福祉生活支援センター (フードバンク札幌運営委員会)	札幌市
特定非営利活動法人 フードバンク イコロさっぽろ	札幌市
株式会社 F F	札幌市
特定非営利活動法人ピーシーズ	旭川市
特定非営利活動法人フードバンクネットワーク もったいないわ・千歳	千歳市
特定非営利活動法人 ワーカーズコープぽっけ (フードバンクとまこまい)	苫小牧市
特定非営利活動法人ゆめみ〜る	登別市
フードバンク道南協議会	函館市
フードバンク富良野	富良野市
社会福祉法人 音更町社会福祉協議会	音更町
特定非営利活動法人ワーカーズコープ 釧路地域福祉事業所 くしろフードバンク	釧路市

また、法人が
フードバンクに
支出した寄附金
については、一
般の寄附金とし
て一定の限度額
まで損金に算入
する。

また、法人が
フードバンクに
支出した寄附金
については、一
般の寄附金とし
て一定の限度額
まで損金に算入
する。

また、法人が
フードバンクに
支出した寄附金
については、一
般の寄附金とし
て一定の限度額
まで損金に算入
する。

これらの食品に関する情報を集約し、全国の
フードバンクに一斉に発信する取組を行っ
ています。

(3) 国の災害用備蓄食品の有効活用
国の災害用備蓄食品について、入れ替え
により災害用備蓄食品の役割を終えたもの
について、フードバンク団体等への提供を
行うため、ポータルサイトを設け、各府省
庁の情報を取りまとめて公表しています。

(4) フードバンク活動の手引きの公表
食品の品質管理やトレーサビリティに関

するフードバンクの適切な運営をすすめ、
信頼性向上と取扱数量の増加につなげるた
め、フードバンク活動における食品の取扱
い等に関する手引きを作成・公表していま
す。

(5) フードバンクへの食品提供・寄附
にかかる税制上の取扱いについて
フードバンクへの食品の提供が、企業等
の商品廃棄として行われるものであれば、
その提供に要する費用を損金に算入するこ
とが可能です。

が可能です。さらに、認定NPO法人等など
の特定のフードバンクに対する寄附金につ
いては、一般の寄附金とは別枠で損金算入
限度額が設定される税制上の優遇措置があ
ります。

6 北海道内のフードバンク
北海道農政事務所が把握している北海道
内のフードバンク活動団体は、12団体です。

搬、保管などの経費が必要となり、食品の
仕分け、保管、配送には人手が必要となり
ますが、社会福祉事業の一環で行う場合を
除いて、活動資金を寄附金や会費などで集
め、人手はボランティア人材に頼っている
場合が多い状況にあります。

また、食品関連事業者から寄附される食
品には、定期的、数量的、商品アイテム的
に偏りが生じます。

安定的なフードバンク活動を行う上では、
活動資金やボランティア人材の安定的な確
保が重要となります。

7 最後に

フードバンク活動団体は、食品関連事業
者から未利用食品の寄附を受けて、子ども
食堂等に無償で提供しているため、フード
バンク活動からは金銭の授受が一切発生し
ていません。

フードバンク活動を行うには、食品の運

みなさまのお近くで、フードバンク活動
を始めた又は活動を行っているなどの情報
がありましたら、ご提供をお願いします。

最後に、フードバンクに関する情報につ
いては、農林水産省のホームページでさら
に詳細な情報提供を行っています。ご興味
ありましたら、是非そちらもご覧ください。

○フードバンク(農林水産省HP)

[https://www.maff.go.jp/j/shokusan/
recycle/syoku_loss/foodbank.html](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/foodbank.html)



いて施設では感

コロナ禍にお
ケアハウス
ケアプレゼンテーション サンライズ
は、平成16年に定員50名の5ユニットで開設しました。開設時より特定施設入居者生活介護の事業指定を受け、軽費老人ホームでありながら特別養護老人ホームとほぼ同じ人員配置基準で介護を提供しています。ある程度お元気な方から重度の介護が必要な方まで、施設として対応できるようになっており、軽費老人ホーム ケアハウスとしては非常に珍しい形態です。その他に短期入所生活介護・通所介護・訪問介護・居宅介護支援事業所を併設しています。

染対策に重きをおき、従前のようなイベントの開催が全くできていない状況です。入居者様やそのご家族、地域の皆様にお越し頂いていた夏祭り、体操や敬老会を楽しむこともここ数年できていません。密にならないよう各ユニット単位の小規模な活動に留めております。体調不良の方がいた場合は、ささやかなイベントも中止あるいは延期を余儀なくされています。

当法人は、旭川市内の同じ地域で旭川太陽保育園と幼保連携型永山太陽認定こども園を運営しており、園児との交流も以前は定期的に行っていました。近隣の小中学校の児童・生徒も総合的な学習の一環として施設に訪問されていました。地域の子供達との繋がりがな



くならないよう、保育園やこども園の園児から入居者様を励ます制作物をプレゼントしてもらっています。

また、面会も感染者数が増加してきた場合は、LINEのテレビ電話以外の面会は制限させて頂いている状態です。ただし、入居者様の主治医が看取り期と判断した場合は、居室は全て個室になっていますので、ご家族に来て頂き静かな時間を過ごしてもらいます。感染者数が減少してきた場合は、月に1〜2度玄関ロビーで2親等以内のご家族に限り最大2名までで15分程度の面会とさせて頂いております。コロナ前ですと、どなたでも自由に面会していただきイベントホールや居室内で長時間の許す限り心ゆくまで過ごして頂いておりました。以前のように、入居者様のご家族や友人・知人にお気軽に足を運んでいただくようになって欲しいと心から祈っております。

はあと♡ ステーション

道内の福祉施設・事業所・関係団体等の取り組みを毎回ご紹介します



社会福祉法人旭川水芝会 ケアハウス ケアプレゼンテーション サンライズ

施設長／千野 博雅

〒079-8431
旭川市永山町10丁目263-1
TEL 0166-40-1215
FAX 0166-46-5571



全国 3000 施設以上に選ばれた **喀痰吸引等研修サービス!**



感染対策 → コロナ禍でも安心の **オンライン** 研修! **自施設内での受講** が可能!

日時指定 → 毎月2回以上新しい研修を開講! **受講日を自由に選択** できます!

費用削減 → 助成金を活用し **費用の軽減** を! もちろん **申請サポート** もお任せください!



Presence Medical

株式会社プレゼンズ・メディカル

【本社】 神奈川県横浜市西区高島1-2-5
横浜ゲートタワー 3F

まずはお気軽にお電話ください /

0120-698-789

研修に関しては右のQRコードからも御覧いただけます。

<https://presence-m.com/sputum/>





今年も10月1日からスタート!赤い羽根共同募金運動

今年も10月1日から全国一斉に76回目となる赤い羽根共同募金運動がはじまります。

共同募金への寄付金は、さまざまな社会課題や地域課題の解決に向け取り組む団体の活動など、誰もが安心して暮らせるまちづくりのため、寄せられた地域内で役立てられているほか、地震や豪雨等による大規模災害時には都道府県域を越えても役立てられ、災害直後から被災地の復興・復興活動を大きく支える役割を担う「災害ボランティアセンター」の設置や運営など、即応的に助成を行うための資金としても共同募金の一部は活用されています。

今年も「じぶん町を良くするしくみ。」である共同募金運動へ、皆さまのご協力をお願いいたします。



北海道での令和3年度共同募金総額について

令和3年度も北海道内外より、みなさまのあたたかい支援の気持ちとたくさん募金が寄せられました。寄せられた募金は北海道内のさまざまな福祉活動に活用されます。ご協力誠にありがとうございました。

第75回赤い羽根共同募金運動 <運動期間：令和3年10月1日～令和4年3月31日>

令和3年度共同募金総額	678,282,872円 (※令和2年度総額 696,457,099円)
赤い羽根募金(10/1～3/31)	491,440,885円
歳末たすけあい募金(12/1～12/31)	186,841,987円

令和3年度共同募金助成決定について

令和3年度の共同募金助成について、全道の社会福祉協議会、福祉団体、福祉施設、歳末たすけあい見舞金等の事業を対象に、右記のとおり決定いたしました。

助成内容	助成額
子どもからお年寄りまでの町の福祉活動のために	392,737,736円
福祉施設や団体、NPO、ボランティアの活動のために	77,745,682円
災害の備えや被災された世帯への支援のために	22,840,000円
支援を必要とする人が安心して暮らすために	184,959,454円

2022年デザインが
新登場!

赤い羽根共同募金 寄付金つきピンバッジ

多くの方に「赤い羽根共同募金」へ関心を持っていただくことを目的として、また気軽に寄付にご協力いただけるしくみとして、赤い羽根をデザインした寄付金つきのオリジナルピンバッジを製作しております。

500円以上の募金協力でピンバッジを1個進呈しており、製作費を除いた全額が赤い羽根共同募金へ寄託されます。右記デザインのほか、道内の市町村において、各地域のご当地キャラクターや景勝地等をモチーフにしたオリジナルピンバッジを取り扱っておりますので、お近くの共同募金委員会へお問合せください。

2022年赤い羽根ピンバッジ



Art by 木下きのこ © CFM

お問合せ

社会福祉法人 北海道共同募金会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 4階
TEL 011-231-8000/FAX 011-231-8003
ホームページ <http://www.akaihane-hokkaido.jp/>

赤い羽根共同募金

twitter



赤い羽根 北海道

検索

50th ANNIVERSARY

北海道社会福祉協議会賛助会員
札幌市「高齢者配食サービス」委託指定

にっしん配食サービス

お申し込みは、専用ダイヤルへお電話下さい

011-666-5683

受付時間: 9時～18時(月～金)、9時～14時(土) ※日曜・祝祭日休み

(注) 尚、お時間によっては、ご希望のお届け日に間に合わない場合もございますので、裏面のご注意事項をご確認の上、ご連絡をお待ち申し上げます。

▶QRでかんたんアクセス

すこやかな毎日を見守り
笑顔とともに美味しさをお届け。
栄養バランスのとれた食事で
健康をもっと身近に!!

お届け料金 **無料** [食・運]回 からもOK!!

夕食	にっしんおかずとご飯セット	にっしんおかず(おかずのみ)	にっしん御膳(ご飯入りおかず)
	700円	600円	600円

※おかずの内容は日によって異なります。

朝食 **にっしんセット(パン・飲み物)** 350円 ※夕食時に一緒にお届けします。

地域つながり支援事業

コロナ禍での新たなつながりの創出

名寄市社会福祉協議会について

名寄市は上川地方の北部に位置し、作付け面積日本一のもち米を代表とした農業を基幹産業とする人口約26,000人のまちです。名寄市社協には、地域支援係、総務係、在宅介護課、生活相談支援センター、成年後見センターがあり、第4期地域福祉実践計画「つながり」に基づき地域福祉事業と介護保険事業、権利擁護事業等が連携した地域福祉活動の展開を目指しています。

☆北海道社会福祉総合基金とは☆

昭和48年に民間福祉事業の進展のために設立された北海道社会福祉協議会で管理・運営している基金です。基金の運用益を活用しながら、道内の児童、障がい、高齢者、地域福祉分野に対する様々な福祉活動を行う団体への助成事業を進めています。

★名寄市社会福祉協議会の概要★

代表者氏名：会長 中島 道昭

団体設立：平成18年3月27日

TEL:01654-3-9862 FAX:01654-3-9949

E-mail: info@nayoro-shakyo.jp

コロナ禍で停滞した地域福祉活動

新型コロナウイルスの影響により、これまで行っていた活動が思うように行えなくなり、町内会の中での支えあいを進める「町内会ネットワーク事業」では、高齢者宅等への訪問や住民が集まり交流をするサロン活動等が中止となり、孤独感の増幅や健康状態の悪化等が危惧されました。

新たな生活様式に対応した地域福祉活動の展開



そのような中で始めたのが「地域つながり支援事業」です。「簡単健康レシピ」と「自宅でできる健康体操」を掲載した『こんにちはレター』と、

子どもからのメッセージが添えられた『まごころマスク』を民生委員や町内会へ提供することで、停滞してしまった高齢者宅等への訪問のきっかけにさせていただくことを目的に令和2年12月から毎月行っています。

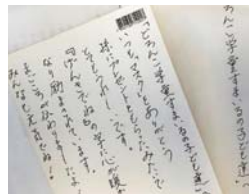
レターの最後には「ひとこと通信」を設け、訪問する方がコメントを書けるようにもしています。

この事業をきっかけとして地域の訪問活動が再開され、毎月約2,000世帯への配布があり、町内会ネットワーク事業の対象約1,300世帯と比較すると、コロナ禍前よりも多くの世帯の訪問につながっています。

「つながり」と「安心」の拡大

レターに掲載している「簡単健康レシピ」は名寄市立大学保健福祉学部栄養学科 中村育子 准教授、「健康体操」はNスポーツコミッション（スポーツを通じたまちづくりを目指す協議体）から提供いただくことで社協と関係機関とのつながりが生まれ、市内の保育所に通う児童や中学校のボランティア部からの一言メッセージをシールにてマスクの袋に貼ることで、子ども達の福祉活動への参加拡大にもつながりました。

また、民生委員からは「これまで顔を見せてくれなかった方が玄関先に出てきてくれて交流につながった」という声や、受け取った方からは感謝の手紙が届く等、不自由が多いコロナ禍において、人のつながりや生活の安心の拡大につながる事業となりました。



おわりに

地域つながり支援事業はコロナ禍を受けて始めた当初の事業計画にはない事業であり、北海道社会福祉総合基金を活用させていただくことで財源確保につながり、事業を継続することができました。

そのことによって、今後も続くコロナ禍においても地域の見守りやつながりの維持拡大につながっています。

営業品目

- 広告代理業 ■ デザイン制作
- オンデマンド印刷 ■ オフセット印刷
- COPY・製本 ■ スキャニング
- 電子納品 ■ HP制作
- 設計・CAD・建築施工図作成
- OA機器、什器備品、事務用品販売
- 看板

欲しい「ヒト」に、欲しい「モノ」を
欲しい「トキ」に、欲しい「カ所」だけ。

**ondemand
ALPHA
BUSINESS**

——— すべてがオンデマンド。———

株式会社 アルファビジネス

E-mail info@alpha-business.co.jp
U R L <http://www.alpha-business.co.jp>

札幌本社 〒060-0906 札幌市東区北6条東4丁目1-7
de AUNE SAPPORO 3F
TEL (011)741-7998 FAX (011)741-9091

帯広支社 〒080-0312 河東郡音更町南鈴蘭南1丁目1番地2-6-15

東京支社 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-19-12

印刷工場 〒063-0062 札幌市西区西町南11丁目1-10

Green Power
WIND
546000

FUJI XEROX
Iridesse Production Press
【CMYK+金+銀+白+クリア】



安平町社会福祉協議会の活動を紹介します

北海道内の179市町村には、各市町村に社会福祉協議会(略称：社協)があり、地域住民の皆様とともに、福祉のまちづくり活動を行っています。今号では、安平町社協から社協の紹介や事業内容などについて寄稿いただきましたので、ご紹介いたします。

安平町について

安平町は平成18年に旧早来町と旧追分町が合併して誕生した町で人口は、約7,300人、農業などの一次産業を中心とし、特に軽種馬の生産では、全国的に有数の産地となっています。

平成30年に発生した北海道胆振東部地震では、最大震度6強を記録し、町内全体が被災して多くの住宅被害が発生しました。現在は、仮設住宅などは無くなりましたが、学校の再建工事が進められるなど、震災からの復興に向けて歩みを進めています。



きめ細かな地域支援

安平町社会福祉協議会では、小地域ネットワーク活動による自治会・町内会との連携をさらに強めるため、各地区に福祉協力員を配置し、地区ごとに自治会・町内会役員、福祉協力員、民生委員などの地域関係者と社協、行政職員が集まり、「地域ミーティング」を開催しています。

この地域ミーティングは、毎年約30地区で開催され、地域の高齢者一人ひとりについての情報が交換され、見守りや認知症、居場所づくり、防災など、地域の様々な課題について、地域の方々が主体的に話し合い、社協や行政が連携していく場になっています。



北海道胆振東部地震での活動

北海道胆振東部地震では、延べ4,000名を超えるボランティアの皆さん、応援社協の方々、NPO法人などの団体の方々など、たくさんの方々のご支援をいただきました。

震災の2日後に災害ボランティアセンターの設置を決定し、地元学校法人の協力を得て、インターネットによるボランティアの登録、予約システムを導入してニーズとボランティアのマッチングを行い、災害直後の復旧活動から、仮設住宅が無くなるまでの約2年にわたり、ボランティアの皆さんに支援をいただき、活動を通じて住民の皆さんに元気を届けていただきました。

また、災害時の要援護者への訪問活動では、地域ミーティングで集められた高齢者等の情報が役立てられ、ボランティアさんの協力を得てきめ細かな見守り活動を展開することができました。



ボランティアセンター公式LINE

令和2年度からスマホのメッセージアプリLINEを活用し、ボランティアの募集や研修、地域活動の紹介などの情報を配信し、登録者数も徐々に増加しています。社協イベントやNPO法人でのボランティア活動など、ボランティアの新しい参加方法として定着しつつあります。

安平町社協職員ってどんな人??

現在の職員は、社協業務7名、ホームヘルパー18人、運転手2名の27名で、「住民に元気を届ける」をモットーに頑張っています。

- 事務局所在地：(本所) 勇払郡安平町早来大町41番地
TEL：0145-22-3061
(支所) 勇払郡安平町追分本町5丁目41番地
TEL：0145-25-2263

(写真左から)
平野さん、
岸本さん、
高橋さん、
岩崎さん



当社はISMS認証企業です。

知的 快適 創造的オフィス創りで地域に貢献する サンコー事務機株式会社

お客様の变えたい・良くしたいを「カタチ」にするオフィス・施設の総合ディーラー

〒060-0013 札幌市中央区北13条西18丁目36番90

TEL 011-614-2255 (代表) FAX 011-614-5245 URL <http://www.sancoh.gr.jp/>

取扱品目

OA機器全般の販売・レンタル、オフィス関連商品の販売、プロバイダー事業、ICT関連機器の販売、ネットワークシステムの構築、小冊子などの印刷を行うドキュメントサービス、情報システムの提案・導入・保守、基幹系業務(販売管理・給与計算・財務)等をはじめ、その他各業種業務用パッケージソフト提案・導入・保守、OA機器の保守、点検、修理等、福祉機器関連商品の販売、NTT商品取次、その他、オフィス・施設的环境をよりよくするための一切の事業

寄付・寄贈のご報告



寄付の受入状況

(令和4年3月1日～令和4年8月31日まで)

たくさんのご支援ありがとうございました。

◎本会への寄付金をいただきました。

(敬称略)

日 時	寄付者(団体)名	寄 付 先	寄付内容
令和4年3月～ 令和4年8月	一般社団法人いいことファーム	北海道社会福祉総合基金	金 379,000円
令和4年3月	日本ハムマーケティング株式会社	北海道社会福祉総合基金	金 1,685円
令和4年4月	鳳凰 敦	北海道社会福祉総合基金	非公表
令和4年4月～ 令和4年7月	東洋羽毛北部販売株式会社	北海道社会福祉総合基金	金 303,048円
令和4年6月	シーバイエス株式会社	北海道社会福祉総合基金	金 31,722円

◎本会を通じ、道内の社会福祉施設等へご寄付をいただきました。

(敬称略)

日 時	寄付者(団体)名	寄 付 先	寄付内容
令和4年5月	北海道アイスクリーム協会	児童養護施設・養護学校等 54か所	アイスクリーム 3,966個
令和4年7月	サンマルコ食品チャリティ会	石狩管内の児童養護施設 7施設	金 1,300,000円

「しんらい」と「あんじん」をお届けします。

北自共の総合自動車共済・自賠責共済

1事故1担当者制

1つの事故に対して1人の専任担当者が担当

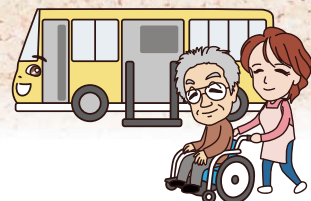
充実のロードサービス

24時間365日対応等級に影響なし

安心の事故対応力

事故解決の専門家が素早く対応

損保や他共済からも無事故歴を継承!!
お見積り、ご相談、お問い合わせは、下記までご連絡下さい。



自動車共済は
北海道社会福祉協定会を
応援しています!

☎011-721-5233

FAX:011-721-0801

電話の受付時間/平日 9:00～17:15



中小企業と従業員の皆さま、個人事業主さま向けに割安な掛金!

北海道自動車共済協同組合

〒065-0030 札幌市東区北30条東1丁目3-2 <http://www.hokujikyoo.jp>



北自共承認 No.19-001

FUJIYA AID

お客様本位の柔軟な対応をお約束します。



株式会社フジヤエイド

〒065-0009 札幌市東区9条東16丁目1番20号

TEL(011)741-5131/FAX(011)704-3582

工 場 アスカトーホク印刷株式会社

TEL(011)704-5712/FAX(011)704-3582

- ・事務機器
- ・事務用品
- ・一般印刷
- ・包装資材



新しい
レストラン &
ベーカリーカフェ
をオープン!

1

社会福祉法人北ひろしま福祉会
就労センタージョブ [北広島市]

商品名

- ・スイートポテト **1,000円**
- ・和洋菓子各種 **150円～**
- ・ケーキ各種 **300円～**
- ・焼きたてパン各種 **150円～**
(すべて税込)

就労センタージョブでは、お菓子や焼きたてパンのほかお弁当の製造・販売を行っています。当事業所は、2022年4月の新築移転に伴い、事業所敷地内に『restaurant & bakery cafe にじのかかところ』をオープンしました。店内で提供している商品は、安心して食べていただけるよう、できる限り北海道産食材や地元の食材を使用しています。

お食事や焼きたてパンはもちろんのこと、ケーキや焼き菓子、和菓子職人によるオリジナル和菓子など豊富なメニューを取り揃えています。

また、店内には数々のアート作品が展示されており、『食とアート』が融合した豊かな空間をぜひ体感していただけたら幸いです。

みなさまのご来店を心よりお待ちしております。

授産製品紹介

きらきら☆
マルシェ

北海道社会福祉協議会
北海道障がい者就労支援センター
道内の障がいを持った方々が、その人の個性や能力に合わせながら、施設や作業所で、自立生活に向けた作業・訓練の一環として作っている製品をご紹介します。

問い合わせ先

TEL 011-373-4896
FAX 011-373-9179

restaurant &
bakery cafe
にじのかかところ

北広島市共栄276番地44
OPEN 10:00
CLOSE 16:00
定休日/日・祝日



社会福祉法人岩見沢清丘園ここい [岩見沢市]

商品名

- ・宝きじのマカロニグラタン (210g) **780円**
- ・宝きじ精肉ブロック (190g) **864円**
- ・宝きじひき肉 (190g) **864円**
- ・宝きじスモーク1本 (281g～350g) **2,138円**
(すべて税込/送料別)

問い合わせ先

商品及び食堂についてのお問い合わせは、
ここいへご連絡ください。

TEL 0126-22-1442

FAX 0126-22-1460

メール umaimono@msknet.ne.jp

オンラインショップ <https://www.kitaiti.com/kokoio/>

食堂「きじまるくん」 岩見沢市日の出町604番地

OPEN 11:30 / CLOSE 14:30 (Lo14:00)

営業日/土・日



2

※9月下旬発売予定「宝きじのマカロニグラタン」を
先着500個限定680円で販売します。

当事業所は、岩見沢市の特産品である「きじ肉」の生産ときじ料理専門店「きじまるくん」の運営を行っています。当事業所のきじ肉は「大切な食材」という想いを込めて、平成30年に「宝きじ」という名で

商標登録をしました。「宝きじ」のPRと普及に取り組んでいたところ、食育の一環として、市内の小学校から地元特産品である「きじ肉」を活用した新商品開発について提案がありました。児童が考案した10種類のメニューの中から「宝きじのマカロニグラタン」を採用し、商品化しました。

「宝きじのマカロニグラタン」は、ブイヨンの代わりにきじガラを使用し、一口サイズにカットしたきじ肉が入っており、きじの食感とうま味を楽しめる一品となっております。食堂「きじまるくん」でメニューの提供と商品の販売のほか、ネット販売もしておりますので、ぜひ一度ご賞味ください。

＜ナイスハートネット北海道からお申し込みいただけます＞

北海道社会福祉協議会では、北海道が推進する「障がい者就労支援推進計画」に基づき、企業や団体と授産事業所をマッチングさせ、授産事業所等の商品、役務を広く企業や団体の方にご利用頂くためにホームページを開設しています。今回ご紹介した商品も取り扱っており、ホームページ上で仮申し込みができます。

(ホームページ上では決済できないため、申し込みを一旦道社協において受け付け、事業所へ発注します。)

ホームページアドレス <http://nice-heart-net.jp/>

ナイスハートネット

検索

クリック

ストレスチェックした後の心の健康増進、ストレスとうまく付き合うツールとしてご活用下さい。

セルフケアカード



セルフケアとは？

働く人が主体的にセルフケアに取り組むことで、仕事を含めた日常生活において過度なストレスから自分自身を守り、健康的な生活を維持・向上させることができます。ストレスチェックだけで終わらず、心の健康増進の取り組み、研修など是非ご検討をお願い申し上げます。

セルフケアカードは
右記 QR コードから
お買い求めになれます



<https://mochiai.ocnk.net/>

セルフケアカードとは

効果的にセルフケアを行うための具体的なコーピング（ストレス対処）の手法、およびコーピングの態度となる自己理解において欠かせない感情を顕在・体系化して 80 枚のカードにしたものです。

例 運動フォーカス・カード



例 感情カード



お問合せ
はこちら



社会保険労務士事務所 **テラス**
札幌市北区北 10 条西 1 丁目 10 番 1 号 (MC ビル 7 階)

お問い合わせ

011-299-8210

担当 倉まで

北海道社会福祉協議会賛助会員

アドレス

info@wakuwaku-hr.com

令和4年度

<https://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険



保険金額・年間保険料(1名あたり) 団体割引20%適用済/過去の損害率による割増引適用

プラン		基本プラン	天災・地震補償 プラン	[新設]特定感染症 重点プラン
保険金の種類				
ケガの 補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外 ^(*)	初日から補償	
	地震・噴火・津波による死傷	×	○	○
賠償責任 の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)		
年間保険料		350円	500円	550円

*4月1日付で前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。

◆年度途中でボランティア活動保険に加入する場合には「特定感染症重点プラン」への加入をおすすめします。

例えば、被災地での災害ボランティア活動や当初予定していなかったボランティア活動への参加にあたり、新型コロナウイルス感染症をはじめとした特定感染症への備えとして、特定感染症重点プランに加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償 (傷害保険)

福祉サービス総合補償 (傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL:03(3349)5137

受付時間:平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL:03(3581)4667

受付時間:平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

〈SJ21-10723より抜粋して作成〉

編集後記

今回は「フードバンク活動」について特集を組みました。食品を必要とする施設・団体・生活困窮者を支援できる取組みであり、販売できなくなったものを提供し、食品ロスを減らすこともできるため、より企業などのご支援をいただければと考えます。